

森田校長の補教指導案（超略案）NO35

- 1 単元名 ホオノキのお面づくりをしよう！
- 2 ねらい ホオノキに穴を開けたり、いろいろな植物を付けたりしながらお面づくりを楽しむ。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 大きなホオノキの葉を見せ、何か気付くことはないか考えさせる。	○ホオノキの葉味噌という料理があること、皿として利用できることに気付かせる。
中	2 ホオノキでお面も作れることに気付く。 3 顔の形になるように、手で穴を開けたりエノコログサでヒゲを付けたりして楽しむ。 4 自分で作ったお面の自慢大会をする。 5 ホオノキは飛行機にもできることを知る。 6 飛行機の翼を作り、試作しながら飛ばす。 7 より良く飛ぶ工夫をして楽しむ。 8 他の植物でお面や飛行機ができないか試す。 9 後片付けをする。	○ホオノキがない場合には移植したいが、それも無理なので、葉を用意する。 (将来的には雑木林に植える予定) ○できたお面は写真に撮り展覧会する。 ○あれこれと遊びを自由に考えさせる。 ◎進んで作業を楽しくできているか。 ○プラタナスなどでも何かできないか考えさせる。
終	10 学習の振り返りをする。	◎学習を楽しく進めることができたか。

- 4 その他・準備するものなど
ホオノキを 100 枚用意、カメラで撮影、

森田校長の補教指導案（超略案）NO36

- 1 単元名 タンポポで遊ぼう！いろいろ草花あそびを考えよう。
- 2 ねらい タンポポの花茎で風車や笛を作ったり、葉からでる白い液体について考えたりする。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 タンポポ遊びの前に花の様子によく観察して気付いたことを話し合わせる。	○晴れの日、雨の日の花の違いについて。 ○花の開き方の 1 日目と 3 日目について。
中	2 タンポポ遊びには何があるか思い出せる。 3 いろいろな遊びにチャレンジしてみる。 4 上手にできる子は、遊びインストラクターと呼び他の子供への指導係と活躍させる。 5 いろいろな草花遊びにチャレンジしてみる。 6 葉っぱをちぎると、白い乳液のようなものが出ることに気付かせ、それはどうしてなのか、なぜあのかを自由にこれまでの生活経験と合わせ考えさせる。	○花飛ばしや笛、水車や腕飾りなど、様々な遊びができる優れた教材であるので、大いに活用すべきである。 ○タンポポ繁茂場所を事前に確認する。 ◎草花遊びを意欲的に行っているか。 ○白い乳液がでるのは、タンポポだけでなく、その他の植物でも多く見られることや、虫からの食害を防ぐためであることを知らせ、その関係性を考えさせる。
終	10 学習の振り返りをする。	◎草花遊びを楽しむことができたか。

- 4 その他・準備するものなど
一面にタンポポがある場所の事前確認。黒い紙を用意、タンポポコーヒーの商品を見せる。